【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年6月19日

【会社名】 岩谷産業株式会社

【英訳名】 IWATANI CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 間 島 寛

【本店の所在の場所】 大阪市中央区本町3丁目6番4号

【電話番号】 (06)7637-3302

【事務連絡者氏名】 総務人事部長 大 島 寛

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西新橋 3 丁目21番 8 号

【電話番号】 (03)5405-5717

【事務連絡者氏名】 総務人事部部長(東京担当)栗山寛繁

【縦覧に供する場所】 岩谷産業株式会社 東京本社

(東京都港区西新橋 3 丁目21番 8 号)

岩谷産業株式会社 神戸支店 (神戸市中央区京町80)

岩谷産業株式会社 中部支社

(名古屋市中区丸の内3丁目23番20号)

岩谷産業株式会社 首都圏支社

(横浜市港北区新横浜3丁目9番地18)

岩谷産業株式会社 関東支社

(さいたま市中央区大字下落合1071番地2)

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2025年6月18日開催の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)当該株主総会が開催された年月日 2025年6月18日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

- 1 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額 当社普通株式 1株につき金 47円 総額 10,826,898,380円
- 2 剰余金の配当が効力を生じる日 2025年6月19日

第2号議案 定款一部変更の件

- 1 取締役の経営責任をより明確にし、経営環境の変化に迅速に対応できる経営体制を構築すること及び株主の皆様からの信任の機会を増やすことを目的として、取締役の任期を2年から1年に変更するものであります。
- 2 株主の皆様への利益還元の機会を充実させるため、現行年1回の期末配当に加え、会社法 第454条第5項の規定に基づき、取締役会の決議によって中間配当ができる旨を定めるもの であります。

また、これに伴い中間配当金の除斥期間を定めるものであります。

第3号議案 取締役12名選任の件

牧野 明次、渡邊 敏夫、間島 寬、廣田 博清、津吉 学、福島 洋、髙山 健志、寺田 和正、森 詳介、佐藤 廣士、鈴木 博之、齋藤 友紀の各氏を取締役に選任するものであります。

(3)決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件 並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果及び 賛成割合(%)	
第1号議案 剰余金処分の件	1,792,013	8,525	40	(注)1	可決	99.16
第2号議案 定款一部変更の件	1,799,038	1,516	24	(注)2	可決	99.55
第3号議案 取締役12名選任の件						
牧野 明次	1,497,431	303,134	8	(注)3	可決	82.86
渡邊 敏夫	1,725,201	74,463	912		可決	95.46
間島 寬	1,633,388	167,177	8		可決	90.38
廣田 博清	1,775,922	23,742	912		可決	98.27
津吉 学	1,776,357	23,307	912		可決	98.30
福島 洋	1,775,935	23,729	912		可決	98.27
髙山 健志	1,776,579	23,085	912		可決	98.31
寺田 和正	1,770,823	28,840	912		可決	97.99
森 詳介	1,697,048	102,614	912		可決	93.91
佐藤 廣士	1,781,390	19,180	8		可決	98.57
鈴木 博之	1,781,458	19,112	8		可決	98.58
齋藤 友紀	1,653,681	145,981	912		可決	91.51

- (注)1.出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
 - 2.議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。
 - 3.議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上